

子どもの保健 I	1年 前期 後期	講義 4 単位	担当教員名	高 橋 晴 美
	卒必 幼必 保必			
授業のテーマ及び到達目標 ① テーマ： 子どもの健康および安全に係る保健活動の基礎を理解しよう ② 目標 <ul style="list-style-type: none"> <li>子どもの健全な心身の発達を促すことは子育ての原点であることを理解する。</li> <li>子どもががり患しやすい感染症や疾病を理解し、保育現場で保育者が果たす役割を理解する。</li> <li>集団全体の健康と安全を考慮した保健対応の基本を習得する。</li> </ul>				
授業の概要 子どもの生活を取り巻く環境は、近年、急速に変化している。そのような状況のなかで、子どもの健全な心身の発達を促し、またそれぞれ個性のある子どもが本来もっている能力を十分に発揮できるよう、その可能性を伸ばすことが「子どもの保健」の目標である。子どもの成長過程や子どもの疾病の予防と適切な対応などを学び、保育者が果たす役割を自ら考えられるよう下記の授業を展開する。				

授業計画

コマ(回)	項 目	内 容
1	子どもの健康と保健の意義	子どもの保健活動の意義と目的
2		健康の概念と健康指標
3		地域における保健活動と児童虐待防止
4	子どもの発育・発達と保健	生物としてのヒトの成り立ち
5		身体発育と保健
6		生理機能の発達と保健
7		運動機能・精神機能の発達と保健
8	子どもの健康状態の把握と保育	健康観察
9		慢性疾患のある子どもの保育・院内保育
10	先天異常	先天異常(1)
11		先天異常(2)
12	感染症	感染症とその予防
13		感染症各論(1)
14		感染症各論(2)
15		感染症各論(3)
16	免疫とアレルギー疾患	免疫とは
17		免疫に異常がみられる疾患・アレルギー
18	慢性疾患	慢性疾患(1)
19		慢性疾患(2)
20	小児期からの生活習慣病予防	生活習慣病とは
21		小児期の生活習慣病予防の具体策
22	子どもの疾病の予防と適切な対応	子どもの健康状態の把握と主な疾病の特徴
23		子どもの疾病の予防と適切な対応
24	子どもの生活環境と精神保健	子どもの生活と環境
25		子どもの心身症と精神保健
26	子どもの心の健康とその課題	発達障害の概念
27		子どもの発達障害の理解と支援
28	保育環境と衛生・安全管理	保育環境整備と保健
29		事故防止と安全対策・危機管理
30	健康および安全の実施体制	健康および安全の実施体制
定期試験	①15コマ終了後前期筆記試験 ②30コマ終了後後期筆記試験	
テキスト	図表で学ぶ子どもの保健 I 加藤忠明・岩田力 編著 建帛社	
参考図書	子どもの保健 I 佐藤益子編著 ななみ書房 保育所保育指針 解説書	
教員の評価方法	授業態度 (10%)、発表・レポート・提出物状況 (10%) 定期試験 (80%) の総合で評価	
準備学習等履修上の留意点	授業後のレポート提出	